

さんばそう  
三番叟

所在地：南あわじ市 八木



三番叟の奉納 出典：南あわじ市HP

三番叟は、事始めなどで神事として演じられる淡路人形浄瑠璃の演目で、「翁」「千歳」「三番叟」の三体の人形が天下泰平、長寿円満、息災延命、五穀豊穰を祈って舞います。江戸時代以降、島内の人形座は正月に1年間の興行の成功を祈って神社で奉納してきました。

この風習は1960年代にいったん途絶えましたが、平成9年に淡路人形浄瑠璃の発祥の地とされる三條八幡神社で復活し、同市の上田八幡神社でも演じられるようになりました。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
  - 歴史が作りだす景観
  - ✓ 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

【アクセス】

三條八幡神社へは、神戸淡路鳴門自動車道西淡三原ICから県道31号線、国道28号を左折。車で約30分。

上田八幡神社へは、神戸淡路鳴門自動車道西淡三原ICから県道31号線、国道28号を左折し、県道535号線へ。車で約40分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図